

NPT測定的重要性

ED診療ガイドラインに性機能専門医が行う
特殊診断検査として、NPTの評価が記載され
ている

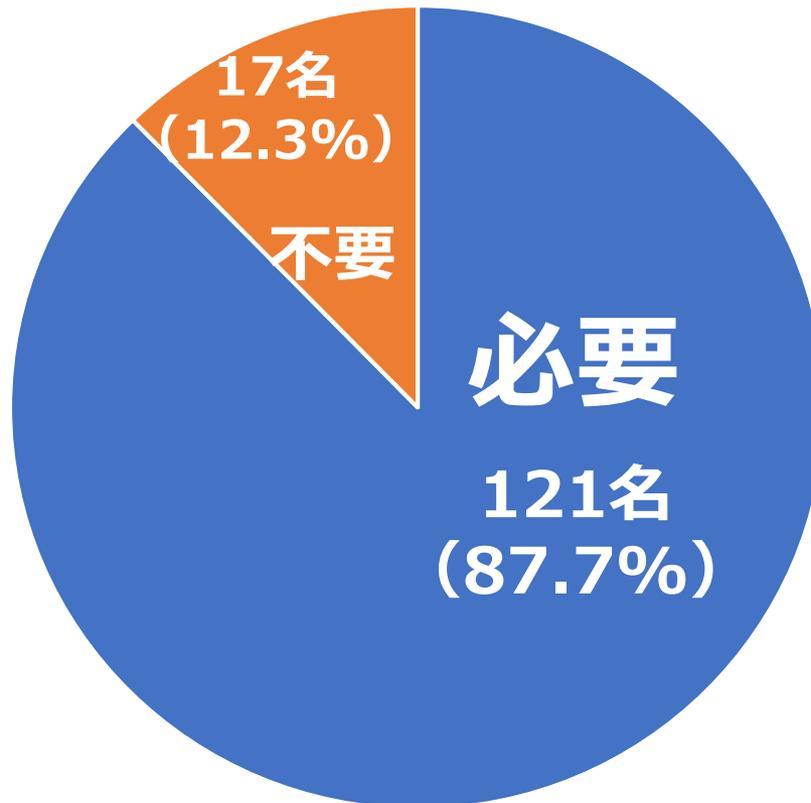
労働災害認定や自動車事故自賠責保険の
後遺障害診断における勃起機能の評価にも
リジスキャンプラスによるNPTの評価が必須
項目の一つとされている

実態調査

日本性機能学会臨床研究促進委員会が、
NPTに関する器具の普及状況や測定の実態につき学会員を対象としたアンケート調査
を行い、今後の普及、開発における基本的な
情報とすることを目的とした

勃起硬度測定・NPT測定は ED診断に必要なか？

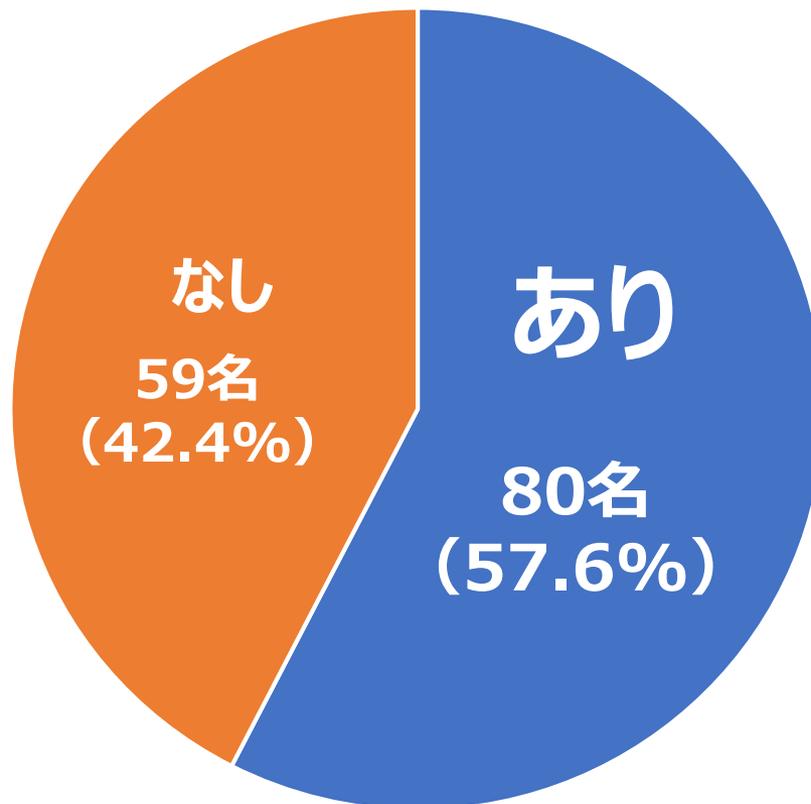
830名にアンケートを郵送し、**140名（16.9%）** から回答



無回答2名

勃起硬度測定・NPT測定の経験は？

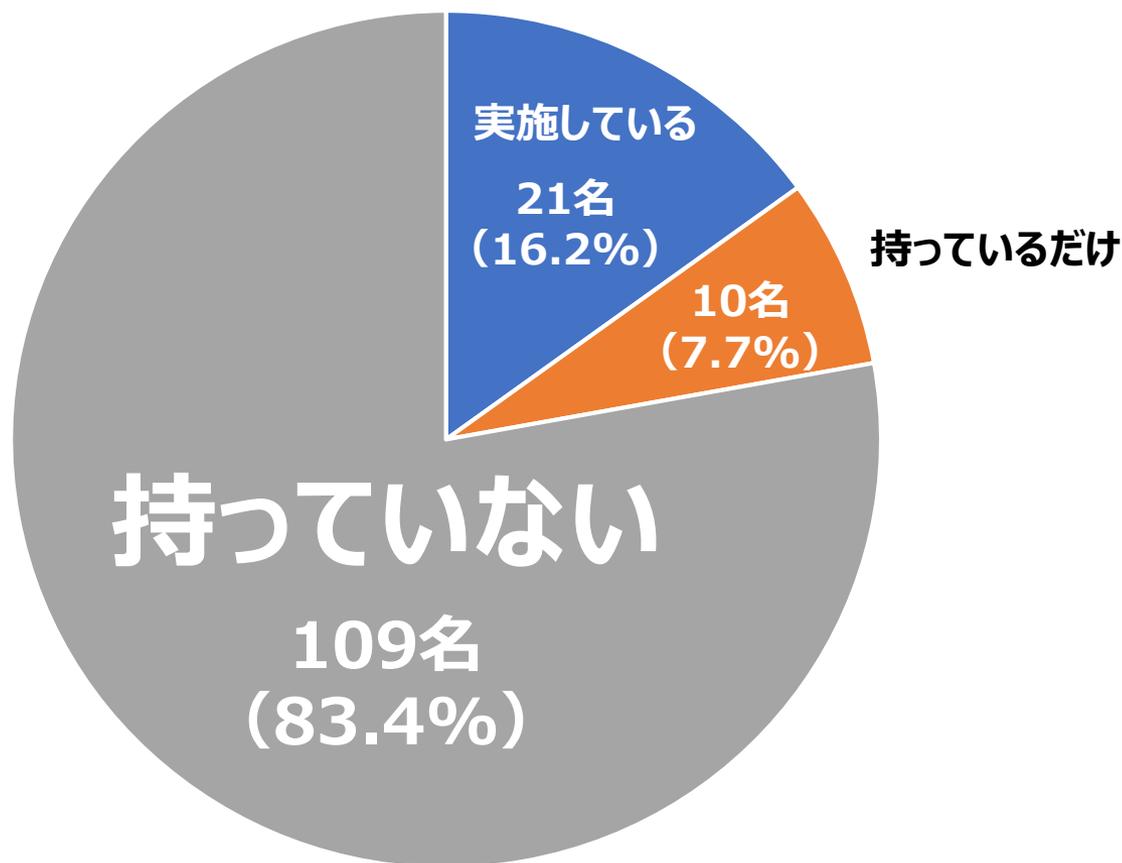
830名にアンケートを郵送し、**140名（16.9%）** から回答



無回答1名

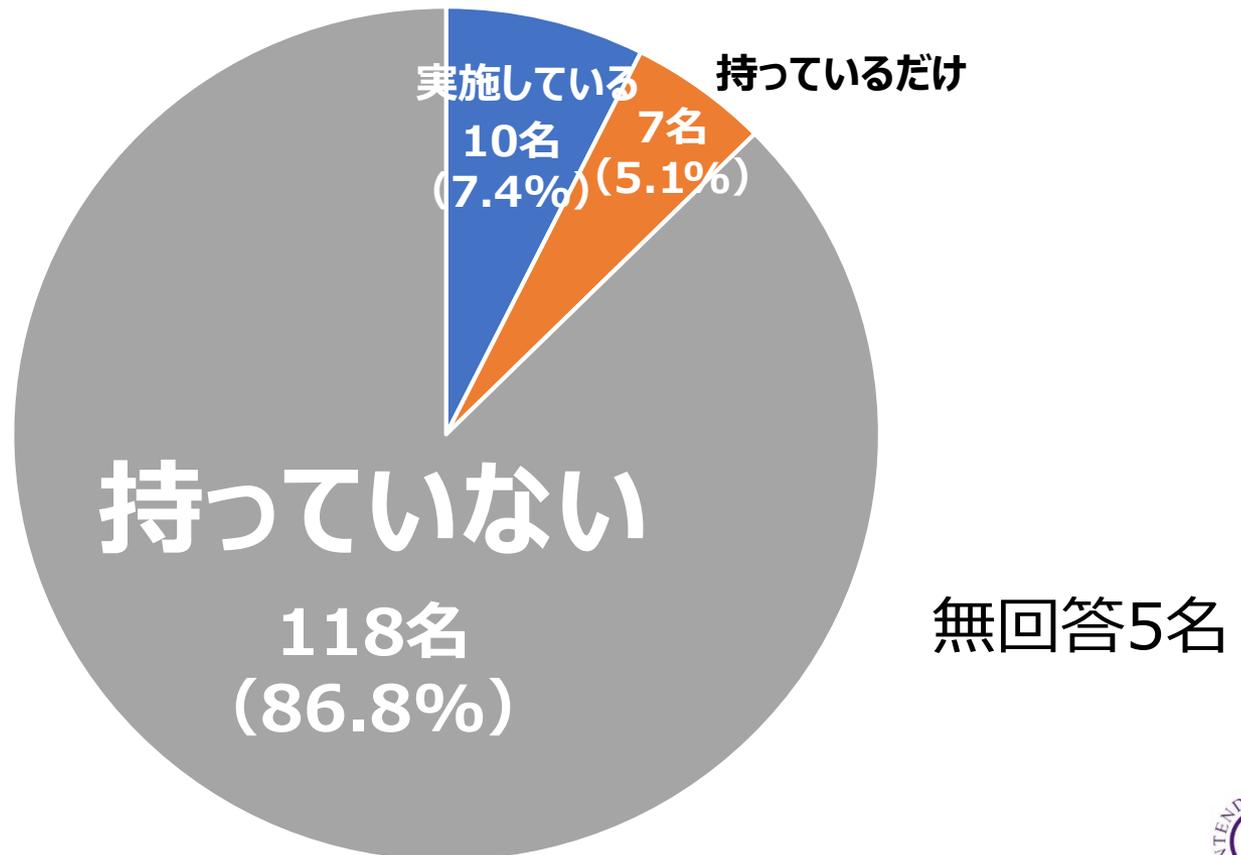
エレクトロメーターを使用しているか？

830名にアンケートを郵送し、**140名（16.9%）** から回答



レジスキャンを使用しているか？

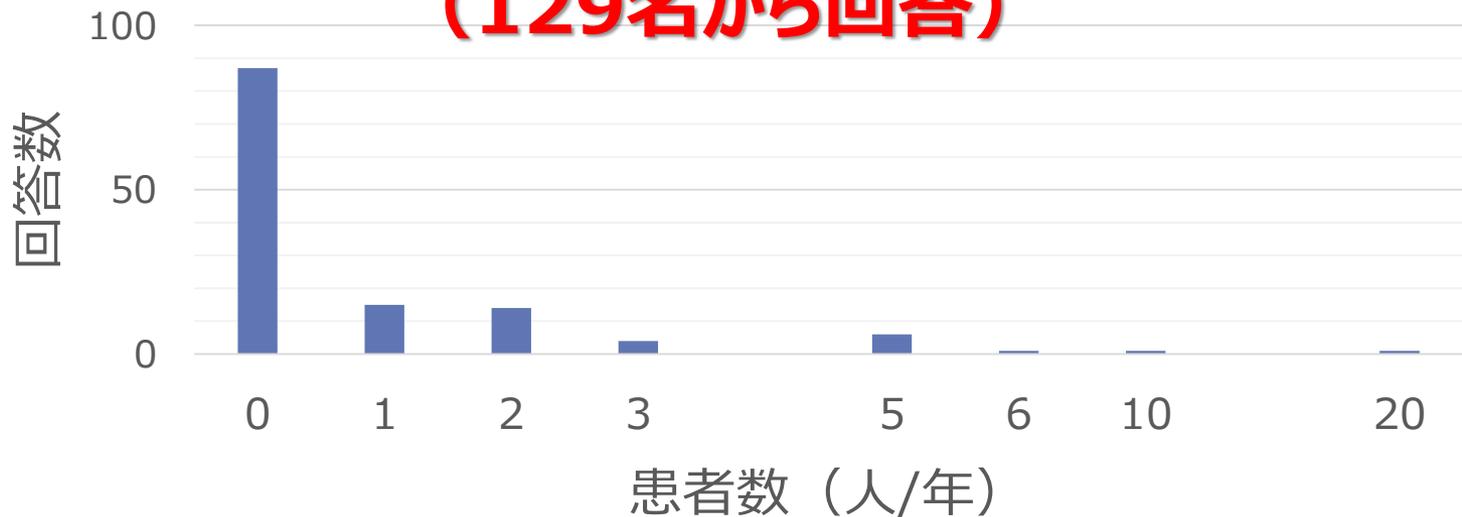
830名にアンケートを郵送し、**140名（16.9%）** から回答



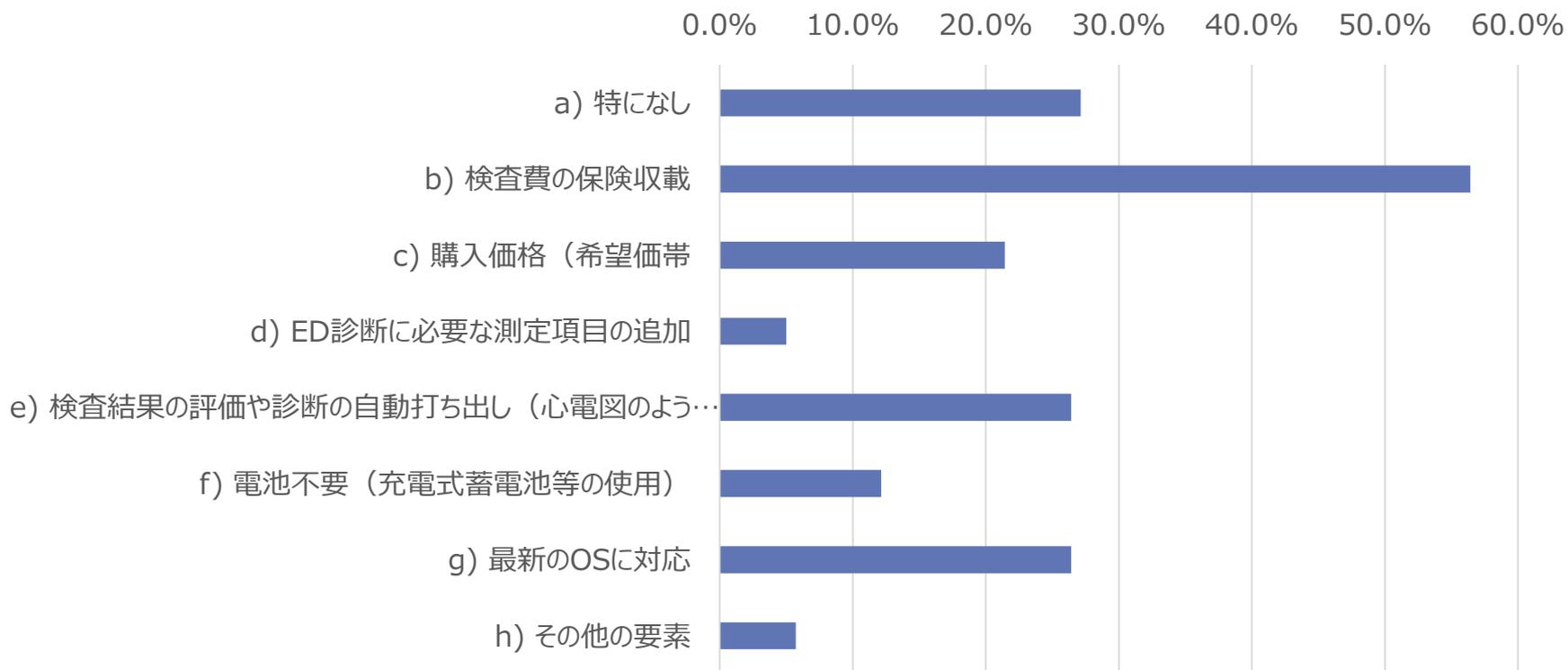
勃起硬度測定・NPT測定を実施したい推定患者数 (132名から回答)



労災や障害認定目的に診断書を希望される患者数 (129名から回答)



勃起硬度測定・NPT測定に関して希望すること



まとめ

1. 830名の会員のうち、**140名（16.9%）** から回答
2. 勃起硬度測定・NPT測定を必要と考えている医師は、**121名（87.7%）** にもおよんだ
3. 過去に**80名（57.6%）** の医師は勃起硬度測定・NPT測定を行っていた
4. エレクトメーターを実施している医師は**21名（16.2%）**、レジスキャンを実施している医師は **10名（7.4%）** にすぎなかった
5. 勃起硬度測定・NPT測定を必要とする患者や、労災や障害認定目的に診断書を希望される患者数は、一定数存在することも明確となった